

2月9日(火)にゼミごとの口頭発表会が行われました。2年生としては最後の発表であり、1年生の見学もあったので、どのゼミもいい発表会になっていました。今回は各ゼミの様子をお伝えします。

〈物理ゼミ〉

研究が大きく進んだ班はなかったが、どの班も多くのイラストや写真を使うなどスライドに工夫がみられ、円滑に発表を行っていた。質疑応答も確信をとらえた質問が多く、1年生も熱心に聴いている様子が見られてとても良かった。



〈化学ゼミ〉

多くの1年生の参加により緊張感のある発表会になった。前回の発表よりも実験の内容やプレゼンの質が向上しており、より興味深い研究発表になっていた。しかし研究内容がやや多いように思われたため、来年度は班同士の研究内容の調整も行うことも必要ではないかと感じた。

〈生物ゼミ〉

前回の中間発表で出た課題をもとに更に内容や考察が掘り下げられており、とても有意義な時間となった。しかし質問しやすい雰囲気できておらず、もっと1年生が質問できる親しみやすい雰囲気にすべきだった。

〈地学ゼミ〉



各班が前回の発表から修正をして、より分かりやすい発表になっていた。始めは先生方からの質問がほとんどだったが、後半は生徒からの質問も多くなっていき、良い雰囲気の発表会であったと。先生方からは主に実験・観察に関する質問や、データ分析をもっとしっかりというアドバイスがあった。

〈数学ゼミ〉

どの班もポスター発表の時に比べ図を多く使うなど、1年生の見学もあったため履修していない分野について補足の説明を加えていて発表に工夫が見られた。しかし質問があまり活発に行われなかったため、質問しやすい雰囲気を作るべきだった。

〈情報ゼミ〉

パワーポイントの機能を活かし動画や音楽を取り入れた発表が多く見受けられ、内容も良くまとめられていた。発表時間がポスター発表よりも短く、苦戦している人もみられた。担当の先生からは、更なる研究の発展の方向性などについて指摘をいただいた。

〈国語ゼミ〉

発表中に聞く側に笑顔が見られるなど終始穏やかな雰囲気で行うことができた。ある程度質問もでて、1年間の研究の集大成に相応しい発表となった。



〈地歴ゼミ〉

発表の内容としては、ポスター発表の時よりも深いものが多く、より詳しい内容での発表が多かった。一方で専門的な言葉が多く、聞いている人をやや置いて行ってしまうようなことも多く見られた。先生からは発表中のスライドの使い方、研究をするにあたっての、資料の扱いの有無について指摘があった。

〈公民ゼミ〉

それぞれが完成度の高い発表とスライドを用意しており、1年生に質問を投げかけるなど和やかに会が進められた。また質疑応答の際1年生から新たな視点が提案されるなど、来年度の研究への期待を感じることができた。2年生同士でも互いの発表の進歩を認め合うことができ、良い締めくくりとなった。

〈英語ゼミ〉

機材のセッティングに時間がかかってしまったが、発表はどの班も発音が良くなっていて非常に聞き取りやすく、内容もスライドに絵や図を入れるなどして分かりやすくしようという発表の工夫がみられた。



〈音楽ゼミ〉

研究成果を発表する最後の機会であり1年生も見学に来ていたので、少し緊張した雰囲気だった。一生懸命発表する様子が見られたが、いつもより質問が少なかったのが残念だった。先生からも1年の集大成がみられてよかったと仰っていただいたので良かった。

〈保体ゼミ〉

初めてのパワーポイントでの発表だったが、良い緊張感を持った発表会であった。ポスター発表や個人論文等、この1年の取り組みが上手くまとめられている発表だった。保健体育は生活に生かされることが多いので、各人の研究成果から今後の生活に生かされることを願いたい。

〈家庭科ゼミ〉

全体的に時間がかかりすぎたり言葉に詰まったりするなど練習不足の点が目立った。また話題を膨らませ過ぎたために、終着点が明確に定まらずに伝えたいことが分かりづらくなってしまった。次回は全員が納得できるよう練習を行っていきたい。

・編集後記

最後の発表の機会という事でどの班も研究内容について詳しく発表していたので、1年間の集大成に相応しい発表会になりました。1年生も来年のゼミ選択の参考になったのではないのでしょうか。また今回の発表をもとに各班から1班及び1年生から1班が代表で3月3日(木)の最終口頭発表会で発表を行います。